

大甕小学校通信

令和3年7月20日（火） 文責：校長 佐藤 伸洋



第1学期72日間の授業日 終了。 そして、33日間の夏季休業 開始！

日差しの強さや気温の高さに、梅雨明け後の本格的な夏の到来を感じます。
さて、本日第1学期の終業式を完了し、明日からは夏季休業（夏休み）に入ります。
第1学期の活動に精一杯取り組んできた分、子どもたちは、この日を待ち望んでいたことと思います。第1学期の活動に挑戦する中で、大いに成長を遂げてきていますが、その延長線上の夏季休業（夏休み）中にも大きく成長する契機があると言われてい
ます。夏季休業（夏休み）中の生活が2学期につながりますので、様々な環境（ひと・もの・こと・情報等）にふれるとともに、多くの体験をしてほしいと考えています。
感染防止対策や熱中症予防対策を講じながら、安全に、そして、元気に過ごすことができるよう、ご家族の皆様からの声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

●本号では、「学習や活動の成果、通知票の見方」「1学期に実施した各種検査結果の見方」「学校評議員会・いじめ防止対策推進会議」「原町区小中学校音楽祭」について、お知らせいたします。

※ 日々の教育活動は、大甕小学校ホームページ（南相馬市ポータルサイト）に掲載中です。

学習や活動の成果、「通知票」の見方について

●No.4では、「通知票」の記載の仕方について、お知らせしたところですが、次の項目について改めて御理解と御協力をお願いいたします。

V「保護者から」…今後の指導に生かすため「お子さまの1学期の様子」や「夏季休業中の家庭での様子」等の御記入をお願いいたします。

●本号では、「通知票」の見方（内容の捉え方）について、お知らせいたします。

本日、各学級担任から手渡した通知票では「1学期中の子どもたちの学習や生活におけるよさ」「今後の指導の方向性」等をお伝えしています。

是非、ご家族の皆様一緒に目を通していただき、称賛の視点で言葉をかけてください。

『(新)小学校学習指導要領』〈文部科学省〉に基づき、各教科において、次の3つの観点別に評価しており、記入は「◎十分達成」「○おおむね達成」「△もう少し」としています。

□3つの観点 → 「①知識及び技能」

「②思考力、判断力、表現力等」

「③学びに向かう力や人間性等（学習意欲の向上、学習習慣の確立）」

これらの記号による表記は、1学期中に取り上げた学習内容の達成状況を表したものであり、「変容しない、増減しない」「人間の価値を決定する」というものでは、決してありません。記号の数の多少にとらわれず、学級担任からの所見をじっくり読んでいただきたいと考えます。用紙に記載できる内容には限りがありますが、学級担任が「これは是非お伝えしたい」内容を記載しております。その内容と似ているよさがご家庭でも見られたのではないのでしょうか。大人の視点を変えることで、捉え方の幅が広がると思います。

1 学期に実施した各種検査結果の見方について

● 1 学期に実施した各種検査結果の見方についてお知らせいたします。

それぞれの結果（個人票）には、学校生活や家庭生活をよりよく送るために、よさや今後の課題について、文章や図、表、グラフ等の方法で記載されています。是非お子さまと一緒に目を通していただき、話し合いのきっかけにしてくださいませよう願っています。

学校では、各種検査の結果をもとに児童理解をさらに深め、適切な指導や支援を行いながら、子どもたちが学校生活をよりよく送ることができるように、さらに努めてまいります。

検査の特徴や結果の活用方法については、次のとおりです。

I 知能検査 <第2・4・6学年>

○教研式 サポート（学習支援システム）を利用して、知的機能（認知・記憶・拡散思考・集中思考・評価）と創造性（流暢性・柔軟性）について測定しています。

○得られた結果から、現段階の学習スタイルを把握するとともに、個人にふさわしい今後の学習の仕方をつかみ、授業での対応に生かしています。〈個別最適化(学習者中心の学びの実現)〉

II 学習適応性検査(AAI) <第3・5学年> ※ Academic Adjustment Inventory

○教研式 学習適応性検査を利用して、最新の学習心理学に基づき、学習を支える次の3つの力を測定しています。「①自己効力感(やればできるようになる自信、頑張る力)」「②自己統制(セルフコントロール、続ける力)」「③メタ認知(自分を見つめる力、振り返る力)」

○得られた結果から、学習への意欲や姿勢を把握するとともに、学力向上に向けた個人のプラス要素(マイナス要因を含む)を明確にすることで、学び方の指導に生かしています。

III Hyper Q-U検査 <全学年> ※ 第1学年の結果は第2学期に配付いたします。

○「よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート」を利用して、次の3つの尺度を測定しています。「①学級満足度尺度(学級生活の満足度)」「②学校生活意欲尺度(積極的な取組具合)」「③ソーシャルスキル尺度(配慮のスキル・かかわりのスキル)」

○得られた結果から、学級集団のタイプ別対処法を参考にしながら、児童一人一人への適切な対応に生かしています。

学校評議員会・いじめ防止対策推進会議の開催について

●「第1回 学校評議員会 並びに いじめ防止対策推進会議」を7月13日(火)に、次の内容で開催いたしました。

- ①委嘱状交付式 ②授業参観・校内視察
- ③協議(学校経営・教育活動の進捗状況、いじめ防止対策の取組と現状、質問や意見等) ④その他

次のような声が寄せられました。○ホームページから日々の教育活動の情報を入手することができる。○親子(家族)の関係や挨拶から心が温くなる。○世代間交流をさらに充実させていきたい。○学年や男女関係なく交流できる。○児童の姿が地域に活気を与えている。

学校評議員の皆様からの御意見等を基に、今後の教育活動の質的改善を目指していきます。なお、第2回目の開催は2学期末を予定しています。

<学校評議員の皆様>

山本 昭彦 様

(市消防団員・元父母と教師の会会長)

牛来 隆治 様 (大甕地区区長会)

鶴蒔ひろみ様 (主任児童委員)

小川 正明 様

(学識経験者・大甕生涯学習センター所長)

平 真由美 様 (父母と教師の会代表)

2 学期の教育活動「原町区小中学校音楽祭」について

●6月29日(火)南相馬市小中学校長会 第2回定例会において、統一が図られた内容についてお知らせいたします。なお、感染防止対策を講じて「舞台上立つ」「鑑賞する」機会とするとしていますが、状況によっては変更等も考えられますので、あらかじめ御了承ください。

【開会式・閉会式・全員合唱】

→ 時間短縮のため「なし」。午前中で終了し、昼食は学校でとるようにするため。

【演奏曲は合奏1曲、観客(保護者)なし】※ 撮影・編集・放送、DVD作成等を南相馬チャンネルに依頼。

→ 入替による移動(密接回避)、準備や後片付け、消毒作業を含めた時間を確保するため。会場内の密集・密接を避けて、児童生徒がじっくり鑑賞できる座席を確保するため。